



瀬戸内国際芸術祭2016秋会期のオープニングセレモニーで盛り上がる本島。「アジア」「食」「地域文化」を重要テーマとして開かれ、前回以上の来客が期待されます。

9月定例会

9月1日～10月11日

主な内容

- 本会議のあらまし 2
- 質疑 3
- 討論 3
- 意見書 3
- 委員会審査 4～5
- 議案の内容 6
- 審議した議案とその結果 7
- 一般質問 8～13
- 議会の動き 12
- 編集後記 13
- 常任委員会視察 14～15
- 11月に議会報告会 16

9月定例会

平成27年度決算原案認定

補正予算など原案可決

本会議の
あらまし

市議会9月定例会は、9月1日から10月11日まで41日間の会期で開かれました。初日はまず、昭和町地先公有



起立採決

水面埋め立てについて審議し、原案を同意しました。

次に平成27年度の一般会計及び各特別会計決算認定議案と議案第60号、第61号の企業会計の利益の処分及び決算認定議案が上程され、予算決算特別委員会を設置し、審査することになりました。

その後、議案第62号から第73号までを一括議題とし、市長から提案理由の説明がありました。5日は、提出議案について3名が質疑を行い、さらに各常任委員会で詳しく審査することとしました。

常任委員会は、都市経済、教育民生が6日に、生活環境、総務が7日にそれぞれ開かれ、議案審査が行われました。

12日は、委員会に付託していた議案の審査結果について、すべて原案承認との報告があり、

議案第65号について1名が反対討論を行ったことに伴い、同議案を分離して起立によって採決し、その結果、議案はすべて賛成多数で可決しました。

また、意見書案第2号、第3号が提案され、原案を可決しました。

その後、16日まで市政全般について20名が一般質問に立ちました。

予算決算特別委員会は、都市経済が21日、総務が23日、生活環境が26日、教育民生分科会が27日にそれぞれ開かれ、その結果を10月3日の全体会に持ち寄り、決算審査が行われました。

11日の最終日は、特別委員会に付託していた決算の審査結果について、委員長からいづれも原案承認の報告がありました。

認定第1号、議案第60号、議案第61号について1名が反対討論を行ったことに伴い、同議案を起立によって採決し、その結果、各議案はすべて賛成多数で認定しました。

また、議案第74号が提案され、審議の後、



可決しました。

最後に議員派遣第3号について可決後、今期定例会を閉会しました。

特別委員会を設置し
決算について集中審議

委員会では、平成27年度の決算について、議長と議員選出の監査委員を除くすべての議員を特別委員に選び、延べ5日間にわたり審査しました。

(◎委員長 ○副委員長)

予算決算特別委員会

- | | |
|--------|--------|
| ◎松永 恭二 | ○内田 俊英 |
| 川田 匡文 | 真鍋 順穂 |
| 水本 徹雄 | 佐野 大輔 |
| 神田 泰孝 | 多田 光廣 |
| 山本 直久 | 岡田 剛 |
| 大前 誠治 | 三宅 真弓 |
| 中谷真裕美 | 尾崎淳一郎 |
| 加藤 正員 | 藤田 伸二 |
| 高木 新仁 | 三谷 節三 |
| 福部 正人 | 国方 功夫 |
| 松浦 正武 | 横川 重行 |
| 三木 まり | |

質疑

議案に対する

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載

加藤 正員

①一般会計補正予算（戸籍住民基本台帳事務費、商店街施設整備事業費、耐震改修促進事業費）②企業立地促進条例の制定

国方 功夫

①市立認定こども園条例等の一部改正②企業立地促進条例の制定③工場立地法第4条の2第2項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正

中谷真裕美

①一般会計補正予算（耐震改修促進事業費）②保健福祉センター設置条例の一部改正

企業立地促進条例 なぜ今なのか

加藤議員 企業立地促進条例の制定目的と効果、そしてこの時期での制定意義は。

産業文化部長 本市への企業

質疑・討論・意見書

立地と誘致を主たる目的とし、

企業の積極的な設備投資を促すことで、雇用機会拡大や税収確保が期待される。条例制定の意義は、人口減少に対応し、地方創生を図るためには企業誘致は重要な施策の一つであり、また、市内企業ニーズ調査や訪問を重ねる中で、市内企業の工場拡張計画や設備投資への意欲が高まってきていることがわかり、今回、市外企業の誘致に加え、既存企業の活性化を図る観点から、奨励制度の制定が必要であると考えたものである。

認定こども園整備

どこまで進める

国方議員 公立幼稚園を幼保連携型認定こども園に移行する場合、何を必要とするのか。

Aこども未来部長 幼保連携型認定こども園は、幼稚園と保育所双方の、より質の高い教育、保育を提供できるよう要件が定められており、例えば、学級担任には幼稚園教諭免許と保育士資格を合わせ持つ保育教諭の資格が必要となり、また、3歳未満児を受け入れる場合、調理施設

設の増設が必要となってくる。

なお、市こども未来計画では、平成31年度までに公立認定こども園6か所の設置を目指すこととしているが、まずは3歳児から5歳児までの受け入れを基本としている。

飯山保健福祉センター

入浴料改定について

中谷議員 入浴施設利用料について、4倍もの値上げを行う根拠や理由を施設の設置目的に沿って説明すべきである。また、値上げの影響調査や利用者へのアンケートは行ったのか。

A健康福祉部長 飯山保健福祉センター入浴施設の年間経常経費は1930万円で、年間利用者で割ると1人1回当たり約246円となるが、一方、利用料収入は143万4800円である。4か月券利用者は計算上1回当たり約16円で利用できるが、改正で1回当たり約65円となり、ほかの入浴施設や200円券での利用者と比べても、ご理解いただける金額だと考えている。施行日まで、利用料の変更について十分に周知したい。

討論

議案に賛成×反対の意見を表明します。



《反対討論》 中谷真裕美

議案第65号 保健福祉センター設置条例の一部改正

《反対討論》 尾崎淳一郎

①認定第1号 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定（人権問題関連委託料、民間委託、マイナンバー業務、介護保険料）②議案第60号 水道事業会計利益の処分及び決算の認定（民間委託、水道広域化）③議案第61号 モーターボート競走事業会計利益の処分及び決算の認定

意見書2件可決

①長柄ダム再開発事業の推進に関する意見書

（提出先）香川県知事

②JR四国等の経営安定化に関する意見書

（提出先）

衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 総務大臣
財務大臣 国土交通大臣

委員会云審査

一般会計補正予算など

各委員会で原案承認

本会議で各常任委員会に付託された議案は、6日に都市経済と教育民生、7日に生活環境と総務委員会が開かれ、市長や副市長、担当部課長などが出席し、審査しました。

主な質疑は次のとおりです。

都市経済委員会

主な質疑

- 貸借期間満了後、スペース114の機能すべてを東側の空き店舗に移設するのか
- 商店街に関する施策がバラバラであると感じる。市全体で協調して取り組むべきではないか
- 企業ニーズ調査ではどのような要望があったのか
- 耐震改修促進事業費で2770万円補正する理由は

質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

教育民生委員会

主な質疑

- 介護事業者が導入する介護ロボットの使用用途は
- 任意から定期になったB型肝炎予防接種について、対象者への周知はどのようにするのか
- 飯山総合保健福祉センターの入浴施設利用料は、苦渋の選択

で値上げすると理解するが、それでも値上げに疑義が示されている。それならば入浴施設の廃止も検討する必要があると考えるが、理事者の考えは

- 保育業務支援システムとはどのようなものか
- 無償貸与しているふたば西保育園園舎建物を現在運営している社会福祉法人に譲渡する考えはあるか
- じゅうたんなどが古くなっている青い鳥教室があるらしいが、清潔感のある環境づくりに努めるべきではないか。

質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

生活環境委員会

主な質疑

- 高規格救急自動車の配備状況と更新基準は
- マイナンバーカード交付受付を電話で行っているが、準備物の周知などを他の方法でも行うべきではないか

- 救急自動車の稼働状況は
- 内航裸備船契約書第2条にある船底検査とは
- 「しわく丸」の5年間の修理回数と市の費用負担額は

質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

総務委員会

主な質疑

- 特産品など本市の魅力をPRできる返礼品の周知はどのようにしているのか
 - 臨時財政対策債の金利は、実際は何パーセントになるのか
 - 市有財産の見直し時に、根拠当権が残っていることを確認できたのではないか
- 質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

